



平成 22 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社免疫生物研究所
(コード番号: 4570)
本店所在地 群馬県藤岡市 中宇東田 1091-1
代 表 者 代表取締役社長 清 藤 勉
問 合 せ 先 取締役経営企画室長 木 下 憲 明
電 話 番 号 0274-22-2889 (代表)
U R L <http://www.ibl-japan.co.jp>

人員削減等の合理化および特別損失計上に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 10 月 22 日開催の取締役会において、下記の通り人員削減等の合理化を実施することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 合理化を行う理由

当社は、平成 23 年度（2012 年 3 月期）までの「中期経営計画」の策定以来、目標の達成に積極的に取り組み、当初「中期経営計画」に掲げていた施策も順調に実行してまいりました。しかし、米国タコニック社との日本での独占販売代理店契約が終了（平成 22 年 9 月 10 日発表の「米国タコニック社の遺伝子改変マウス及び遺伝子改変ラット製品の日本での独占販売代理店契約終了に関するお知らせ」参照）し、大幅な売上減が見込まれ、厳しい事業環境に追い込まれております。

当社といたしましては、当初「中期経営計画」実現のため、平成 21 年 3 月期（当社、第 27 期）より役員報酬・従業員の給与、賞与をカット及び経費削減を実行してまいりましたが、このような事業環境の下、「中期経営計画の見直し」（平成 22 年 10 月 22 日発表の「中期経営計画の見直しについて」を参照）を策定いたしました。

このたび、その一環として以下の合理化を実施することといたしました。

2. 合理化の内容

(1) 希望退職者の募集

- ①募集人員 20 名程度／72 名中
- ②募集対象者 平成 22 年 10 月末日現在在職の当社従業員
- ③退職日 平成 22 年 12 月末日まで（業務都合により平成 23 年 3 月 31 日まで延長）
- ④優遇措置 所定の退職金の他に特別退職一時金を支給する

3. 業績への影響

これに伴い、当社の人件費の削減を年間 7 千万円程度見込んでおります。

4. 今後の見通し

上記により平成 22 年 3 月期決算において、特別退職金として約 3 千万円を特別損失に計上する見込みです。

平成 22 年 10 月 22 日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」および「中期経営計画の見直しについて」をご参照ください。

以上